

・シンポジウム・パネルディスカッション

【シンポジウム1(一部指定)】

診療情報システム高騰時代における危機管理：BCPの観点から再考する「見えないインフラ」への投資優先順位

【シンポジウム2(一部指定)】

医療需要の縮小と医療提供体制の最適化

【シンポジウム3(一部指定)】

多職種連携による医療の質向上と働き方改革

【パネルディスカッション1(一部指定)】

医療DX推進と人材育成

【パネルディスカッション2(一部指定)】

地域連携：医療・介護・福祉のマネジメント

【パネルディスカッション3(一部指定)】

病院設備トラブルによる停電発生時の対応と今後の危機管理

【パネルディスカッション4(一部指定)】

危機下における臨床検査の継続性－BCP策定から検査機能維持の実践まで－

【パネルディスカッション5(一部指定)】

医療機能停止の現場から学ぶレジリエンス－停電・ネットワーク障害の実体験をもとにBCPを再評価する－

【パネルディスカッション6(長崎県支部主催)】

持続可能な大村市の地域医療を考える

【本部企画シンポジウム】

「持続可能な医療福祉を考える」～質を維持し、安定した医療・福祉・介護の提供体制を守るために、医療福祉連携士にできること～

・一般演題(口演)

・クリティカルパス展示(ポスター)

・市民公開講座

「育児の共有から新しい未来」 医師 伊藤瑞子

・問合せ先

国立病院機構長崎医療センター管理課長 白川 大
〒856-8562 大村市久原2丁目1001-1
TEL 0957-52-3121 FAX 0957-52-8229
E-mail 611-jhmgy23@mail.hosp.go.jp
URL <https://www.c-linkage.co.jp/jhmgy23/>

－第26回長崎県支部学術集会－

学術集会会長 国立病院機構長崎医療センター副院長
吉田 真一郎

・テーマ 持続可能な医療を考える

～危機管理とBCPによるレジリエンス強化～

・日時 2026年12月4日(金)～5日(日)

・会場 ベネックス長崎ブリックホール(長崎市茂里町2-38)

・プログラム

第23回九州・山口連合大会と合同で開催いたします。

プログラムの詳細につきましては、第23回九州・山口連合大会のご案内をご確認ください。

・問合せ先

国立病院機構長崎医療センター管理課長 白川 大
〒856-8562 大村市久原2丁目1001-1
TEL 0957-52-3121 FAX 0957-52-8229
E-mail 611-jhmgy23@mail.hosp.go.jp
URL <https://www.c-linkage.co.jp/jhmgy23/>

－第14回沖縄県支部学術集会－

学術集会会長 地方独立行政法人那覇市立病院
理事長 外間 浩

・テーマ 地域連携×医療DX

～人材不足時代に挑む医療マネジメント～

・日時 2027年1月16日(土) 13:30～17:00

・会場 おもと天久の杜ANNEX4階(那覇市天久1000)

・プログラム

・特別講演

彦根市病院事業管理者/LMC理事長 金子隆昭

・シンポジウム 「各病院のDX事例」(仮)

・一般演題

・問合せ先

地方独立行政法人那覇市立病院経営企画情報課
企画グループ 儀間立樹・知念隼史
〒902-8511 那覇市古島2丁目31番地1
TEL 098-884-5111 FAX 098-885-9596
E-mail naha_keiejoho1@nahacity-hospital.jp
URL <https://www.nahacity-hospital.jp/>

－第14回群馬県支部学術集会－

学術集会会長 原町赤十字病院院長 内田信之

・テーマ 地域医療の未来が輝くために

・日時 2027年1月24日(日) 9:00～16:30

・会場 群馬県公社総合ビル(前橋市大渡町1丁目10-7)

・プログラム

・基調講演 日本医師会常任理事 藤原慶正

・特別講演

「これからの社会・社会保障と医療～地域医療を守るために～」 日本赤十字社副社長 鈴木俊彦

・シンポジウム

・一般演題

・ランチョンセミナー

・問合せ先

原町赤十字病院総務課 引田紅花
〒377-0882 吾妻郡東吾妻町大字原町698
TEL 0279-68-2711 FAX 0279-68-2892
E-mail jhm-gunma@g-regi.jp
URL <https://g-regi.jp/jhm-gunma/>